

## 【佐野 孜 委員長のコメント】

予算審査特別委員会に審査を付託されました、議第21号「令和4年度富士宮市一般会計予算」から議第31号「令和4年度富士宮市病院事業会計予算」までの審査は、3月8日、9日の2日間にわたり、市議会議場にて、全委員出席のもと、市長、副市長、教育長、関係部課長も出席し、慎重且つ活発な質疑及び討論を行いました。

採決の結果、令和4年度富士宮市一般会計予算は賛成多数で、そのほかの予算は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



▲佐野 孜 予算審査特別委員長

### 会派が注目する令和4年度に予算化された事業

日本共産党議員団	補聴器購入扶助費 予算額240万円	聴力が低下した高齢者に補聴器購入費用の一部を助成する事業です。1人3万円、80人分の予算ですが、希望者増に対応して予算の増額も検討するとしています。 高齢者の社会活動を促進し、認知症予防にも効果があります。購入した補聴器の使い方についての継続的助言も合わせて、高齢社会に不可欠な事業です。
富 岳 会	市制施行80周年 記念事業 予算額1200万円	令和4年度、当市は市制施行80周年を迎えます。記念事業として、6月1日の記念式典や富士山の日のオーケストラコンサート、将棋タイトル戦の誘致（開催未定）など様々な事業が予定されています。 一過性のお祭りで終わらせず、市民全員参加の「住みやすいまち住みたくなるまち」づくりの継続的的事业にしていきたいと思います。
公 明 会	富士宮駅前広場等 施設整備事業 予算額4750万円	富士宮市の玄関口である富士宮駅前広場設計委託料ですが、当市を訪れる観光客等に富士山と富士宮の魅力が伝わる設計に期待します。特に富士宮駅の北口を出た2階の分かりやすい場所に液晶掲示板であるデジタルサイネージを設置しバスの時刻表のほか、路線図、市内観光地などの情報を掲載して行くことはとても必要だと考えます。
至 誠	空き家対策事業 予算額867万4千円	空き家対策事業として「空き家等実態調査委託料」が計上されました。今まで空き家の実態は各自治会の調査や報告をもとに把握していましたが、今年度は市が自ら調査を行い、状況を正確に把握し、今後の対策に繋げていこうとする姿勢が示されました。これにより実情に沿った、より良い対策が検討されるようになることを期待します。
育 成	山宮ふじざくら球技場 人工芝等整備工事費 予算額 3億4500万円	8月の中旬から山宮ふじざくら球技場に人工芝を設置する事業です。サッカーをはじめ、ソフトボールやグラウンドゴルフなど各種公式戦、レクリエーションが行われます。競技者に与える足首、ひざや腰への負担を軽減し、身体へのやさしさという観点から、アスリートの活動環境改善につながります。
キ セ キ	企業立地促進事業費 補助金 予算額2億2276万8千円	県の補助金が2分の1あり、市内で5社の企業誘致が進んでいます。地域産業の活性化及び雇用の創出を図ることを目的とし、用地取得費の20%、新規雇用者1人当たり50万円を補助する制度です。企業誘致に成果があり、富士宮にとって明るい期待される事業です。
無 会 派	焼却施設灰出コンベヤ 室更新工事費 予算額 5億6870万円	これにより、落じん灰から金属が回収され、リサイクルに回され、資源化することで、収益が向上し、灰も減量化し、その処理費も減少するという効果が大きい事業です。